

幼児の教育 第114巻 第2号 平成27年4月1日発行 ISSN0289-0836

子ども学の源流を次世代につなぐ

# 幼児の教育

[特集] 保育現場で気になるコトバ考  
「居場所」って何だ？

[保育エッセイ] 子どもは豊かな遊びの世界を生きている  
子どもの遊びを丸ごと見るために

[子ども学探訪] 昔むかしのキンダーブック  
第五集第五編「あり」を読む

春 2015

since 1901

第114巻 第2号 日本幼稚園協会



わっ

手のなかで

およいでる

子どもの情景

写真

子どもの情景 1

目次 まと

園空間が「場所」になる時 2

特集

保育現場で気になるコトバ考 5

「居場所」って何だ? 4

《view 視野》

放射能災害下の

保育からの学び 関口ほつ江 5

《視点》

子どもたちの

「生きられた時間」と居場所 横井紘子 9

「居」心地のいい

「場所」でありたい 中村共芳 13

適応指導教室から考える

不登校の子どもたちの居場所 加藤美帆 17

《特集 memo》 21

シリーズ

子どもが育つ場所から

一人ひとりを大切にする保育 佐藤寛子 22

実践研究

私の保育ノート

心ひかれるものゝ小さな子どもたちの

日常の中でゝ 中澤智子 28

育休日誌

母になるということ 郡司明子 32

保育エッセイ

子どもは豊かな遊びの世界を生きている ①

子どもの遊びを丸ごと見るために 河邊貴子 36

本棚

古典の散歩道

「こん狐」「狐」 六戸洋子 40

表紙の図柄は、お茶の水女子大学附属幼稚園内にある  
ステンドグラスの模様をデザイン化したものです。

## 目次

### 【子どもの学際探訪】

#### 昔むかしのキンダーブック ①

第五集第五編「あり」を読む 吉岡暁子 46

#### 幼児の教育アーカイブズとの対話 ①

画像にみる「幼児の生活」(1)  
子どもの遊び場を戸外に(昭和五年)

浜口順子 52

### 【論考】

#### 学ぶこと自体への欲求に支えられた

現職保育者の学び

― 社会人プログラム「現代保育課題研究」の

受講生へのインタビュー調査から ― 児玉理紗

56

#### 幼児の人間関係と保育者のかかわり

― いざこざで起こった泣きの事例から ―

柴坂寿子 62

#### 遊びの中で育つ「心」と「体」の健康

― 運動における動きの多様化と洗練化 ―

宮里暁美 67

### 【EVENTS】

#### イベント・メディア情報・

読者投稿・編集後記 他 71

## まど

## 園空間が「場所」になる時

子ども子育て支援関連三法が今春施行される。乳幼児施設の多様性が保障される一方、制度的複雑さの前に園の運営者も保護者も混乱気味である。

今回、「居場所」って何だ？」を特集した。地理学者 Y. トゥアンは空間(space)と場所(place)の違いを論じ、「空間」は根本的に自由で何物にも帰属しないのに対し、「場所」は特定の個人や社会にとって一定の意味や親和性が付与されるものとした(空間と経験)。もし子どもが安心して園生活を送ったりそこに愛着を感じたりできないなら、面積や定数基準を満たしたとしてもそれは、園という名前の「空間」ではあっても「場所」とは言えないことになる。

先日、幼稚園で子どもたちが、遊戯室の一角を自分たちで四角く囲い込み、四歳児が「こゝ、寝る場所!」とうれしそうに飛び込むのを見た。やりたいことに精を出して取り組める自由を大人によって保障された園では、子どもはいつも新たな「場所」づくりに挑み続けている。複雑化する保育制度になかった園空間を設えることに精力を傾け過ぎると、そこで生活する子どもや大人たちにとって園が本当の「場所」になっているかという問題が、二の次になる。(H)



## 編集後記

ハナミズキ、キンモクセイ、イチヨウ……。季節の移り変わりを感じる花や木はたくさんありますが、長い冬の後に訪れる桜の季節が来るたびに、やはり何といっても、この木が一番好きだなと感じます。新しい第一歩を踏み出そうとする心持ちにぴったりと合うような気がしてなりません。さあ、今年度は皆様にとって、どのような一年になるでしょうか。

平成27年度の『幼児の教育』は、大きな枠組みはそのままに、内容の一部が新しくなりました。「実践研究」では、郡司明子先生の「育休日誌」の連載が始まります。お子さんと過ごす日常の中での発見と感動が郡司先生のキラリと光る感性で語られています。キンダーブックの連載は三年間にわたり浜口順子先生が執筆担当でしたが、今号からは毎号違う人が担当し、新たな視点で読み込んでいきます。初回の吉岡晶子先生の言葉には保育者のまなざしが随所

に感じられ、思わず子どもと共に読んでみたくなりました。「幼児の教育アーカイブズとの対話」の新連載も含め、歴史への興味もますます深まりそうです。河邊貴子先生の新連載はご自身の幼少期のエピソードから始まりました。「豊かさ」の奥深さを感じさせる言葉に、今後の連載が待ち遠しくなりました。

私事ですが、このたび本誌の編集委員となり初めての春を迎えました。一読者として学生時代初めて『幼児の教育』を読んだこと、また新任保育者としてがむしゃらに過ごした一年を振り返り「保育ノート」の原稿を書いたことが、懐かしく思い出されます。

「子ども学の源流を次世代につなぐ」という信念をしっかりと引き継ぎ、たくさんの方々を読んでいただけるような誌面作りに貢献できればと願っています。どうぞ今年度も『幼児の教育』をよろしくお願いたします。(HT)

## 次号予告 幼児の教育 夏号 2015年6月刊行予定

新企画、新連載が好評! 充実した内容でお届けします。

**特集** 保育現場で気になるコトバ考 6  
—「自然体験」って何だ?— 大澤 力氏ほか

**シリーズ** 子どもが育つ場所から  
「あそんでほくらは人間になる」(広島県・かえて幼稚園)

**コーナー** 古典の散歩道 第6回 中村俊直氏

※タイトル・内容が変更になる場合もあります。

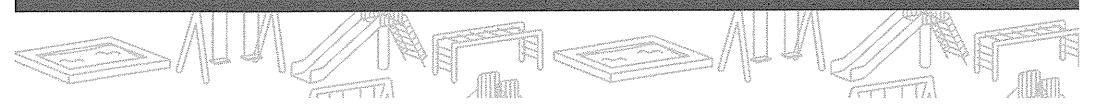
## 幼児の教育 春号 第114巻 第2号

平成27年4月1日発行  
編集発行人/浜口順子  
編集担当/田中恭子  
発行所/日本幼稚園協会  
〒112-8610  
東京都文京区大塚2-1-1  
お茶の水女子大学附属幼稚園内

発売所/株式会社フレーベル館  
電話:03-5395-6604(編集)  
振替/00190-2-19640  
印刷所/図書印刷株式会社  
定価/本体834円+税  
©日本幼稚園協会 2015 Printed in Japan

編集委員/伊集院理子  
菊地知子  
高橋陽子  
灰谷知子  
編集協力/フレーベル館

●ご購入のお問い合わせは、フレーベル館までお願いします。03-5395-6613(営業)●





# 保育に迷った時に読む“珠玉のこぼ”集

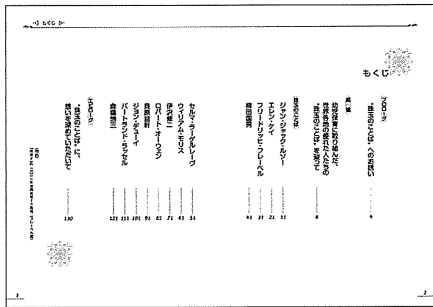
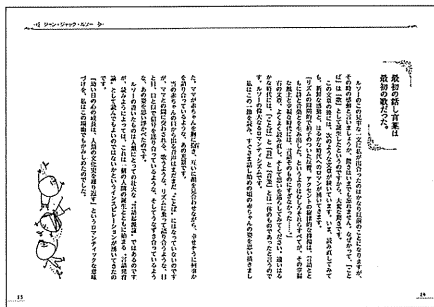
保育をもっと楽しむ!

保育がもっと好きになる  
保育に生きる珠玉のこぼ

荒井 洌 / 著 定価 本体1,200円+税 19×13cm 132ページ  
ルソーやフレーベル、倉橋惣三など、先達が遺してくれた、保育に生かせるヒントが詰まった「珠玉のこぼ」の数々。「保育観・子ども観」の道標として役立つ1冊。



10947



## 荒井 洌の関連書籍

33400

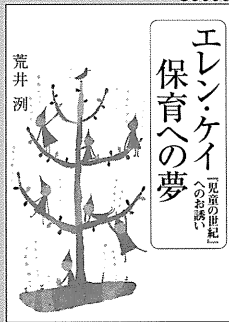


倉橋惣三  
保育へのロマン

倉橋は決して古くない! 日本保育界の巨人・倉橋惣三の思想と理論を、現代の保育現場に活かす道を明らかにした注目の1冊。

定価 本体2,000円+税  
21×15cm 220ページ

36600



エレン・ケイ 保育への夢  
『児童の世紀』へのお誘い

エレン・ケイが執筆した『児童の世紀』。ここでは、現代の保育や子育てへの素晴らしい示唆が随所に紹介されている。

定価 本体2,000円+税  
21×15cm 176ページ

10743



園をみどりのオアシスへ  
幼児保育における放牧の思想

北欧保育と今こそ求められている倉橋惣三やエレン・ケイの保育観を融合した、新しい保育のあり方(オアシスとしての園)を提案。

定価 本体1,700円+税  
21×15cm 180ページ

## 内閣府・文部科学省・厚生労働省の公式解説書



34530

幼保連携型認定こども園  
教育・保育要領解説

(平成27年2月)

内閣府・文部科学省・厚生労働省／著

21×15cm 346ページ 定価 本体249円+税

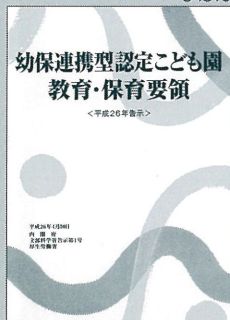
平成26年に告示された「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」の内閣府・文部科学省・厚生労働省による公式解説書。オール2色刷。

## おすすめのPOINT

- ①表紙は、人気イラストレーター・かいちとおる先生の絵！
- ②オール2色刷で見やすい！
- ③インデックス付きでわかりやすい！

## おすすめの関連書籍

34510

幼保連携型認定こども園  
教育・保育要領 (平成26年告示)

平成26年告示の「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」の全文を掲載。

フレーベル館／編  
定価 本体150円+税  
21×15cm 32ページ

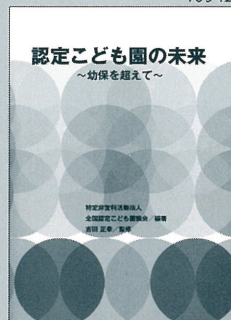
34520

はじめの  
幼保連携型認定こども園  
教育・保育要領ガイドブック

子ども・子育て会議会長 無藤隆先生による、新法令理解のためのガイドブック。

無藤 隆／著  
定価 本体1,000円+税  
26×19cm 128ページ

10942

認定こども園の未来  
~幼保を超えて~

全国からよりすぐりの24園の事例と、研究者・有識者による制度や事例解説を掲載。

特定非営利活動法人  
全国認定こども園協会／編著  
吉田正幸／監修  
定価 本体2,400円+税  
21×15cm 280ページ





子どもがもらって  
すぐに使える字典

はじめてつかう

# 漢字字典

小学校6年間で学ぶ漢字を学年別に示しました。子どもの生活や学習に必要で、よく親しまれていることばを選んで作られた字典です。絵を見ただけで漢字の意味と形と読み方がわかる「絵場面」など、新しい工夫も充実！ 全ての漢字にふりがな付き。

商品コード 303-50 定価 税込1,000円 (本体926円+税8%)

村石昭三/監修 首藤久義/編著 坂崎千春・井上雪子/イラスト  
浅葉克己/古代字 祖父江 慎/デザイン

セット内容 本体1 ビニールカバー付き 規格 22×15cm 400ページ  
ISBN 978-4-577-81372-0

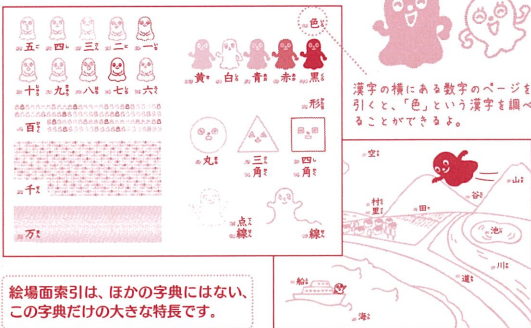
幼児から使える  
字典の決定版です！



## POINT1

1年生や幼児でも引くことができる

巻頭に、読みや画数、部首がわからなくても、絵から漢字を引くことができる絵場面索引付き。自分で字典を引く自信がつかます。絵場面索引は、1、2年生で習う全ての漢字を取り上げ、漢字の意味やたらきに応じて、漢字同士の関係がわかるようになっています。



絵場面索引は、ほかの字典にはない、この字典だけの大きな特長です。

## POINT2

部首索引にもひと工夫

部首索引を工夫し、引くときのイライラを少なくしました(部首・部品索引)。例えば「思」「安」は…。

思

田

本来の部首である「田」から引くことができます。

心

部首ではない「心」からでも引くことができます。

安

宀

本来の部首である「宀」から引くことができます。

女

部首ではない「女」からでも引くことができます。

※全ての部品が引けるわけではありません。よく目立つ、代表的な部品を厳選して索引にしました。